

債券投資①

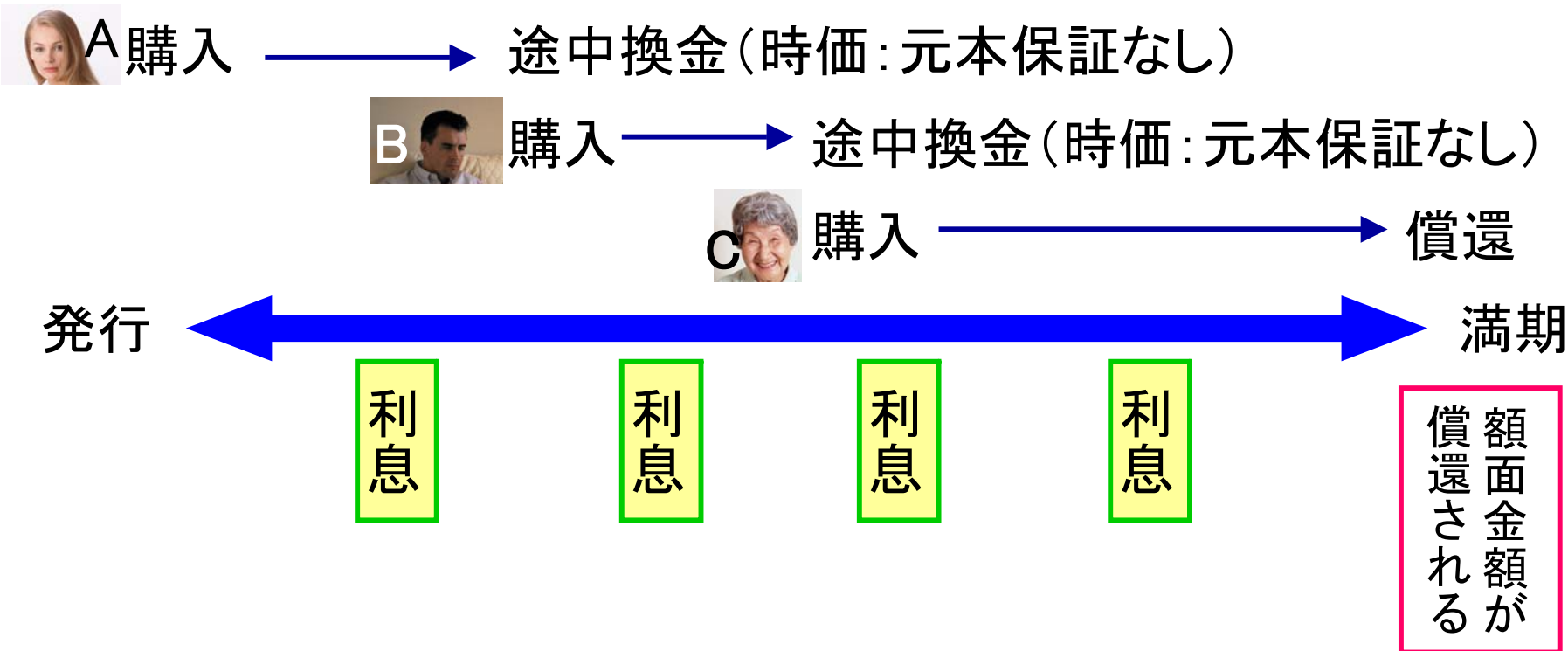
債券とは？

- 債券は、国、公共団体、企業などが投資家に対して発行する借用証書



債券投資の特徴

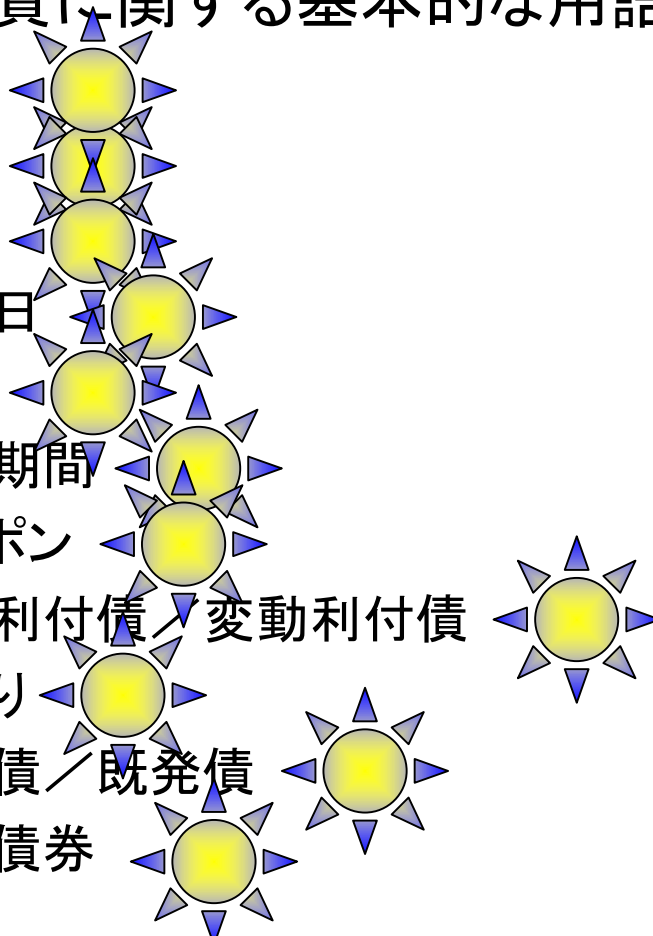
- 満期には額面金額が戻る。
- 満期までの間、決められた利息を受け取ることができる。
- 市場価格(時価)で途中換金することができる。



基本的な用語

■ 債券投資に関する基本的な用語をおさえておきましょう。

- 国債
- 社債
- 格付
- 償還日
- 額面
- 残存期間
- クーポン
- 確定利付債 / 変動利付債
- 利回り
- 新発債 / 既発債
- 外国債券



債券の魅力

■ 魅力

比較的安全



満期には額面金額が戻る。

決められた利息が定期的に支払われる。

利益



インカムゲイン：
預貯金よりも比較的利子が高い。

キャピタルゲイン：
途中売買の際に利益が出ることもある。

債券のリスク①

■ 信用リスク

= デフォルトリスク(債務不履行リスク)

元本の支払い

利息の支払い

格付機関による格付けの例

AAA	債務を履行する能力はきわめて高い
AA	
A	
BBB	
BB	
B	
CCC	
CC	債務者は現時点で非常に脆弱である



Aaa	信用力が最も高く、信用リスクが最小限
Aa	
A	
Baa	
Ba	投機的要素をもち、相当の信用リスクがある
B	
Caa	
Ca	
C	最も格付けが低く、通常デフォルトに陥っている

↓
投機的要素

債券のリスク②

■ 流動性リスク

売買量が多い銘柄

買いたいときに買える

売りたいときに売れる

適正な価格で売買が成立

売買量が少ない銘柄

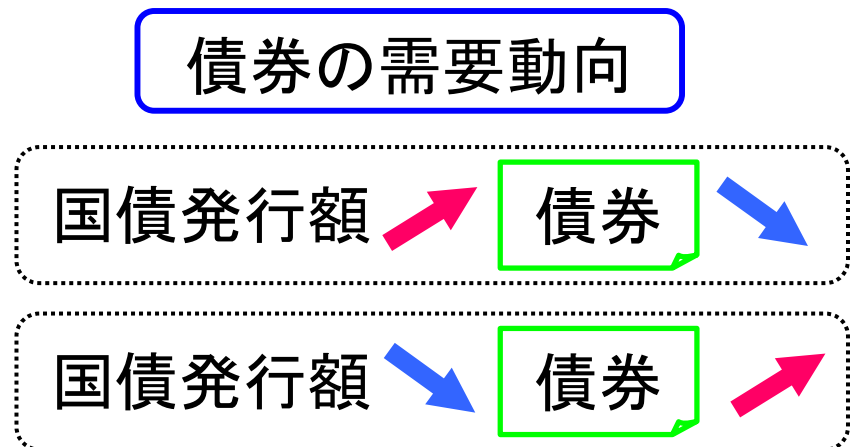
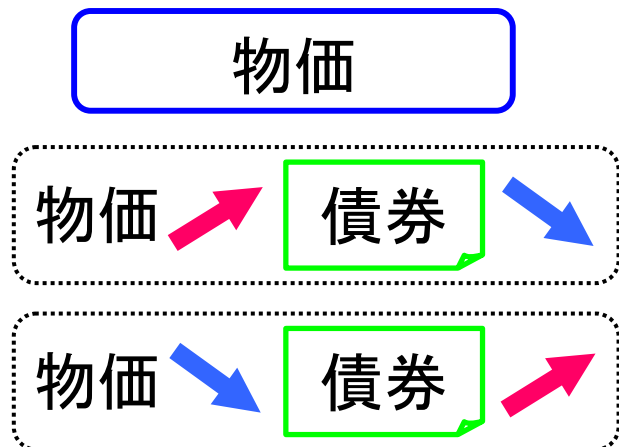
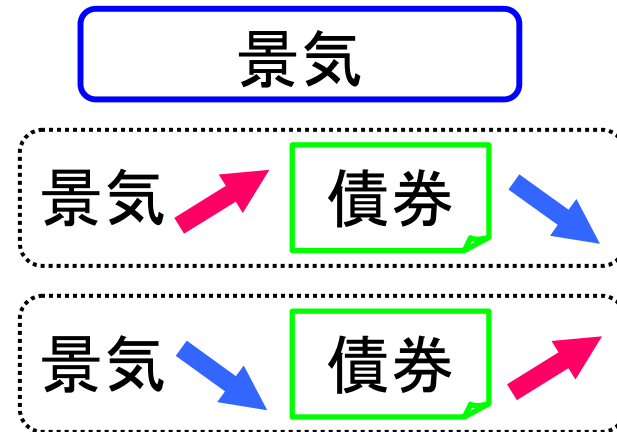
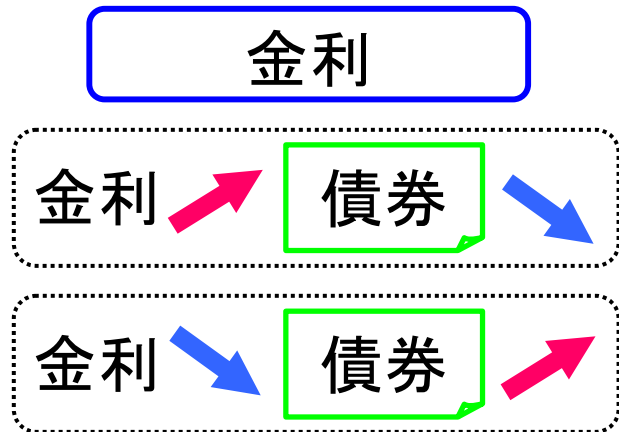
買いたいときに買えない

売りたいときに売れない

買いたいときは高く
売りたいときは安く
なるおそれがある。

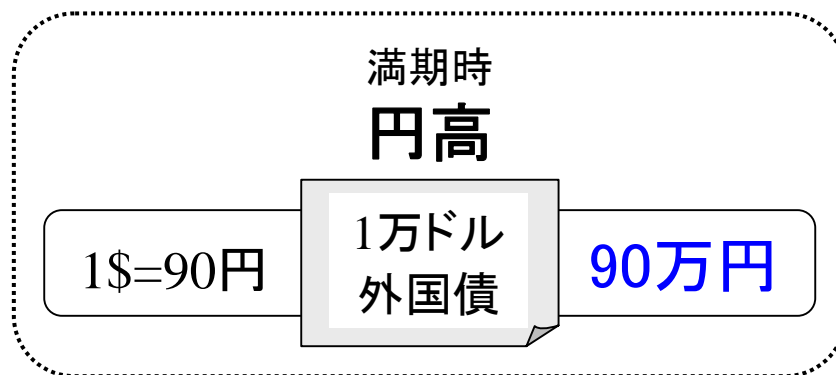
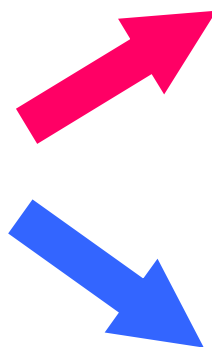
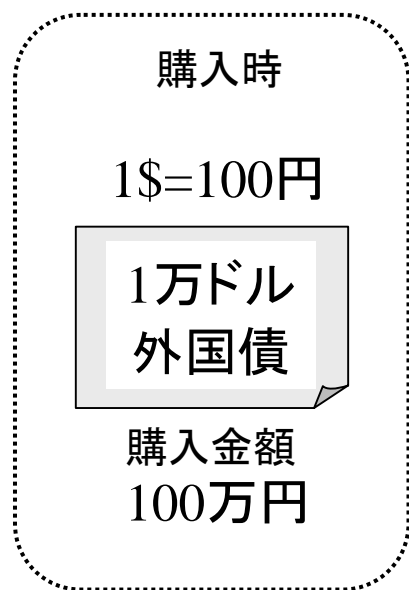
債券のリスク③

■ 価格変動リスク



債券のリスク④

■ 為替変動リスク



金融商品取引法に基づく表示

■ リスク・手数料等諸費用について

金融商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料等（国内株式取引の場合は約定代金に対して上限1.265%（税込）（ただし、最低手数料2,750円（税込））の委託手数料がかかります。投資信託の場合は、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等）をご負担いただく場合があります。

金融商品等には株式相場、金利水準の変動等による「市場リスク」、金融商品等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合の「信用リスク」、外国証券である場合には、「為替変動リスク」等により損失が生じるおそれがあります。さらに、新株予約権等が付された金融商品等については、これらの「権利を行使できる期間の制限」等があります。なお、信用取引又はデリバティブ取引を行う場合には、その損失の額がお客様より差入れいただいた委託保証金又は証拠金の額を上回るおそれがあります。

手数料等およびリスクは、金融商品等ごとに異なりますので、契約締結前交付書面や上場有価証券等書面または目論見書等をよくお読みください。

この講座は、東海東京調査センターが作成し、東海東京証券株式会社が許諾を受けて提供しております。投資判断の最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。

【東海東京証券の概要】

商号等 : 東海東京証券株式会社 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会